

令和六年

松香 Komunikado

令和六年十月度 秋季大祭 ごあいさつ

分苑長 山本 健

Saluton al ĉiuj

只今は、秋季大祭を多数の方の参拝をいただき、さすがしく齋行させて頂き誠に有難く思います。ご参拝・ご奉仕くださいました皆様方、又オンライン参拝並びにお玉串をお送りくださりました方々に、御礼申し上げます。

朝晩は少し肌寒くなつてまいりましたが、日中は暑い日があり、寒暖差がありますので、ご自愛ください。

本日は、前田特派宣伝使様に「綾の郷整備事業」の説明をしていただきます。そして直会後には、オンラインでの教主様との御面会があり、続いて愛善歌のビデオ取りが御座いますので、よろしくお願い致します。

十月十三日発行

第三百十九号

大本松香分苑

豊橋市南牛川二・三・二〇

電話 ファックス

〇五三二一・六三二・二一七三

発行責任者 山本 健

先日の長生殿の十月度月次祭後に、千玄室大宗匠による献茶式が御座いました。

その後、「祈りと一盃のお茶」と題して、御講話が御座いました。約四十分間立ったままで、力強くお話しされました。簡単にご紹介いたします。

始めに、「出口王仁三郎聖師は、宗教は芸術である。信仰するという神さまに対して、人間はみな美意識を持っている、その美意識を開発することによって、非常に平安な人間生活が生まれるということ、大本の三代教主様は率先されまして、自らお茶や能、また短歌をおつくりになられた」と話されました。

続いて、世界でご活躍の様子をご紹介されました。

ローマ法王にも三代にわたり面会、アメリカ大統領にも三代にわたって面会し、お茶を差し上げておられたそうです。アメリカには七十回くらいわたっているようですが、そのつど平和について話されておられ、「戦争では日本が悪いようにされていますが実際に、戦争させるように仕向けたのはアメリカである、原爆を使用したのは、ダメだ」とはつきり言われ、それに対して、「原爆が戦争を止めさせた」と反論してきた人に対しても、「あなたは戦争知らないのに、そんなことは言えない。私は実際に経験してきている」とはつきりと言われたようです。戦争は止めましょうと、一盃のお茶を勧める。一盃のお茶を勧めて平和な世の中を創っていきましょう、と締めくくられていました。

これを聞いて、私はかつて松本先生が、「まあお茶でも！」と声をかけて下さったことを思い出しました。

最後に、「平和平和と口に出しているだけではだめで、一人一人が平和な人になって、それを広める活動をしなければならぬ」と話されていました。活動された年数が普通の人の三倍以上あり豊富な経験と知識、実行力を持っておられ、大変すばらしいご講話でした。詳細は、ビデオをご覧ください。

次に、「レプリコンワクチン接種への懸念について」と題した、本部長より、通達が出ております。このワクチンは、他の国々では、安全性について慎重な評価が行われており、日本以外では、まだ承認されていません。このワクチンの危険性を管下の信徒の皆様にお伝えくださいと、お願いがありましたので、お伝えいたします。最後に、「第五十七回霊界物語全国一斉拝読会」が、十月十八日午後七時半から一時間実施されます。松香分苑は、第十四巻ですので、担当の個所の拝読をよろしくお願い致します。

詳細は、大本十月号に掲載されておりますのでご覧ください。

Koran dankon